



※事業計画書は、A4用紙10枚以内とすること。

様式第1号（別紙）

令和7年度香川発スタートアップ販路拡大支援補助金事業計画書

1 申請者情報

名称	〇〇〇〇株式会社	
	代表者名	代表取締役 〇〇 〇〇
設立年月日	令和▲年 ▲月 ▲日	
本社(本店)所在地	〒760-XXXX 高松市〇〇町□□-△△	
県内事業所所在地	〒 - 同上 ※ 本社（本店）が県外の場合にのみ記入。	
連絡先	TEL	087-XXXX-XXXX
	E-mail	xxxx@xxxxx.co.jp
申請に係る誓約	<p>当社は、香川県が定める「香川県補助金等交付規則」及び「香川発スタートアップの県内事業者等と連携した販路拡大支援補助金交付要綱」（以下、これらを総称して「要綱等」という。）に記載の内容を理解したうえで、下記の事項について誓約します。</p> <p>なお、貴県が必要であると判断した場合には、関係機関に事実関係の照会・提供を行うことについて承諾します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>※提出前に、 ☑欄をチェックしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"><li><input checked="" type="checkbox"/> 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団、同条第6号に規定する暴力団員又は暴力団若しくは暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有すると認められる者に該当しません。</li><li><input checked="" type="checkbox"/> 香川県税を滞納していません。</li><li><input checked="" type="checkbox"/> 補助金の申請を行う事業について、国（独立行政法人を含む）、県、市町、財団等の公的機関からの補助金、助成金等を受けていません。</li><li><input checked="" type="checkbox"/> 申請書及び添付書類の内容に虚偽はありません。</li><li><input checked="" type="checkbox"/> 要綱等を遵守するとともに、香川県から指示があった場合は当該指示に従います。</li></ul>	

2 事業内容等 ※審査は書面のみで行いますので、具体的かつ詳細に記載してください。

① 申請者の概要	企業理念 (ミッション)	【企業のあり方や存在する理由・目的等、価値観を示す内容を記載してください。】
	将来のビジョン ※5～10年後の自社のありたい姿について記載してください。	【市場の環境変化等を踏まえて中長期的に目指していく姿を記載してください。】
	組織体制	【従業員数、拠点、経営陣・主要メンバー、組織構造（各部門の役割や意思決定プロセス等）等、事業の運営における組織の能力を説明してください】
	自社の現況 ※スタートアップとしての現在の成長段階等について記載してください。	【事業開始後の経営状況や資金調達の状況等を踏まえて、現在の自社の現況を記載してください。】
	加点要素の該当	<p>該当する項目があれば、<input checked="" type="checkbox"/>欄をチェックしてください。（複数選択可）</p> <p><input type="checkbox"/> J-Startup 及び J-Startup WEST 選定企業</p> <p><input type="checkbox"/> 令和5年度、6年度に実施した香川県ビジネスチャレンジコンペ受賞者</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 20px;"> <input type="checkbox"/> 最優秀賞  <input type="checkbox"/> 優秀賞  <input type="checkbox"/> 奨励賞         </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>該当があれば □を✓してください。</p> </div> </div> <p><input type="checkbox"/> その他、特に認められる受賞・功績がある企業 (内容： )</p>
② 補助事業により販路拡大を行う製品・サービス	製品・サービスの概要 ※先進性や希少性、模倣困難性等、独自性について記載してください。	<p>【例】</p> <p>当社の「●●（製品・サービス名）」は、●●の作業における●●の工程を自動化するロボットである。当社の独自技術である●●により、1時間あたり●●回の●●作業が可能であるほか、●●による誤差の範囲も●●以内であり、一流の職人に匹敵する作業スピード・正確性を保ちながら、小型化を実現している。また、1台あたりの導入コストは、年間●●円程度であり、一般的な人件費と比較して1/2以下で提供することが可能である。</p> <p>「●●（製品・サービス名）」は、国内外で広く評価されており、●●年には、●●における●●賞を、●●年には、●●における●●賞を受賞した。</p> <p>また、当社は代表取締役である●●をはじめ、●●業界での経験を有するメンバーを揃えており、●●業界の課題感を細かく把握している。●●の技術を活かしつつ、顧客にあった製品の提案・カスタマイズ・アフターフォローをきめ細やかに実施できる体制を有している。</p>
	製品・サービスの想定市場規模 ※県内に限らず、県外や海外も含めて記載してください。 ※データを用いる場合は出典を記載してください。	<p>【例】</p> <p>「●●（製品・サービス名）」の顧客は、●●業において施工に携わる企業であり、全国の●●業許可業者数は●●社、香川県においては●●社（出典：●●省「●●」）である。少子高齢化による人材不足により当社技術のニーズは全国的に高まっており、これら全ての事業者が顧客となりうる。</p> <p>また、国内に留まらず、労働単価が高い海外においても潜在的なニーズは高く、現在、●●、●●（国名）において市場調査を行うほか、商談会にも積極的に参加している。●●の商談会では多くの注目を集め、現地のレポートにも取り上げられた（別紙）。</p> <p>当補助金で国内（県内）企業との連携の基盤を築き、海外進出も加速化していきたいと考えている。</p>

	<p>製品・サービスのこれまでの販売実績</p> <p>※数値等を用いて具体的に記載してください。</p>	<p><b>【例】</b></p> <p>・「●●（製品・サービス名）」の導入実績 ※●●年リリース          ●●年…導入企業数●●社、導入台数●●社、売上高●●万円          ●●年…導入企業数●●社、導入台数●●社、売上高●●万円          ●●年…導入企業数●●社、導入台数●●社、売上高●●万円          ●●年…導入企業数●●社、導入台数●●社、売上高●●万円</p> <p>・主な販売先…（株）●●、（株）○○、△△（株） 等</p>			
<p>③ 販路拡大に向けた事業計画（補助事業）</p>	<p>事業名</p>	<p><b>【事業内容をイメージできるような、簡潔な事業名を設定して下さい。】</b></p>			
	<p>連携する事業者等の概要</p>	<p>分類</p>	<p>連携先の名称</p>	<p>所在地</p>	<p>連携先との調整状況</p>
		<p>県内事業者等</p>	<p><b>【例】</b> ●●業協会</p>	<p>高松市</p> <p>※市町名（本社又は県内の主要な事業所の所在地）</p>	<p>●●年●●月に「●●（会場）」で実演会を行う予定で調整中</p>
		<p>県外事業者等</p>		<p>※都道府県名（本社所在地）</p>	
	<p>（未定の場合）</p>	<p><b>【例】</b> （株）●●や○○（株）等、県内●●業の企業に、当社の「○○（製品・サービス名）」を試験導入してもらうことを想定。          ※想定している連携先や業種等を記載してください。</p>			
	<p>連携する県内事業者等の課題</p> <p>※連携する県内事業者等の課題（人手不足等）の具体的な内容とその背景等について具体的に記載してください。</p>	<p><b>【例】</b></p> <p>●●業の従事者は、平成●年度では全国で●●万人であったが、少子高齢化等の影響により、令和●年度には●●万人まで落ち込んでおり、香川県においても、労働者の高齢化や若年労働者の不足が深刻化している。（出典：●●省「●●」）</p> <p>また、●●業は若年層の3年以内の離職率も●●%と高い水準になっており、その主な理由は●●と、労働条件が主な理由となっている。（出典：●●省「●●」）</p> <p>今回連携する●●業協会は、香川県における●●業の業界団体であり、●●や●●といった、●●業の担い手確保のための活動に取り組んでいるところであるが、担い手不足には歯止めがかかっておらず、人手不足を解消するための抜本的なソリューションが必要な状況である。</p>			

<p>補助事業の内容</p> <p>※県内事業者等との連携方法（製品の実証実験、試し利用、実演、共同販売、サービス開発等）、及びその進め方について、内容を具体的に記載してください。</p> <p>※連携のメリット（連携先とのシナジー効果や、不足する経営資源の補完等）が分かるように、具体的に記載してください。</p>	<p><b>【例】</b></p> <p>当社のサービスは県内企業において広く認知はされておらず、その点を解消するため、●●業協会と連携し、「●●（製品・サービス名）」の実演会を開催する。実演会は●月と●月の2回、●●（会場名）での開催を予定しており、会場では、実際に●●の現場を再現し、デモを実施する。</p> <p>実演会では、当社の「●●（製品・サービス名）」の●●、●●等を実際に目で見て実用性を体感してもらうほか、コスト削減効果や実際の導入事例・導入企業の声を紹介するなど効果的なPRを行う。</p> <p>実演会の参加者は、●●業協会から会員企業（●●社）あてに募集し、●●社程度の参加を目標とする。</p> <p>実演会では、無償での試験導入先（2社を想定）を募集する。通常22万円（税込）/月のリース料を一定期間無償で提供し、フィードバックを得ながら改良・カスタマイズを実施し、無償期間終了後の契約継続を目指す。</p> <p>また、これらの事業で得られた成果をもとにPR動画を制作し、事業成果を活かした販路拡大効果を狙う。</p>
<p>補助事業実施による販路拡大の効果</p> <p>※補助事業の実施により得られる今後の販路拡大の効果（新規顧客数の見込みや新たに開拓できる市場の規模）、連携先との取引の発展性、売上高の増加見込み等について具体的に記載してください。</p>	<p><b>【例】</b></p> <p>①製品力の向上</p> <p>県内企業を対象とした実演会や試験導入を実施することにより、これまで以上に短いサイクルで製品に対するフィードバックを得ることができ、よりニーズに合った質の高いサービスを提供できるようになる。</p> <p>②連携先との継続した取引</p> <p>試験導入に至った企業については、無償期間終了後の継続契約ができれば、年間●●万円の売上げを見込むことができるほか、複数台導入や他サービスの利用、関連企業への展開により幅広い販路拡大効果が期待できる。●●業協会とも継続して情報交換を行い、実演会等のPRの機会を継続して設けたいと考えている。</p> <p>③事業成果を活かした販促活動の実施</p> <p>県内企業への導入事例ができ、成果を活かした販売促進用のコンテンツを制作することで、他の県内企業に対する導入の心理的ハードルを下げることができる。</p> <p>以上を踏まえて、2026年までに導入企業数●●%、導入台数●●%、売上高●●%の増加を目指す。</p>
<p>補助事業実施による県内事業者等への効果</p> <p>※補助事業の実施により、県内事業者等の課題（人手不足等）に対して、どの程度の改善効果が期待できるかを具体的に記載してください。</p>	<p><b>【例】</b></p> <p>①省力化による人材不足対策</p> <p>当社の技術により、●●の作業における●●の工程が自動化され、人手不足の解消及び年間約●●万円（●●×●●）のコスト削減効果が期待できる。</p> <p>②労働生産性の改善</p> <p>「●●（製品・サービス名）」の導入により、従来、●●の工程に割いていた従業員を、より付加価値の高い業務に注力させることができる。</p> <p>③労働環境の改善による採用活動等への好影響</p> <p>重労働である●●の工程を自動化することにより、従業員の労働環境が改善され、●●業＝重労働というイメージを払拭する効果が期待できる。結果として採用活動にも大きく寄与することが期待される。</p>

<p>補助事業実施による 県経済、地域社会への 波及効果</p> <p>※他事業者や他市場への横 展開の可能性や、地域社 会にもたらす波及効果が どの程度期待できるかを 具体的に記載してくださ い。</p>	<p><b>【例】</b></p> <p>●●や●●等の社会課題により、●●業に対する需要は依然として高く、市場が縮小することは考え難い一方で、香川県における●●業従事者の有効求人倍率（令和●年●月）は●. ●と、非常に高い水準にあることから、このまま人手不足が続けば、地域の持続性に係る課題である。（出典：●●省「●●」）</p> <p>当補助事業の実施により県内利用のロールモデルを作り、他事業者へ広く展開していくことで、香川県における●●業全体の労働生産性向上と労働環境改善が図られ、必要な労働力の確保に貢献できる。</p>
---	---

### 3 補助事業に関する収支計画

#### I 収入の部

(単位：円)

収入区分	(1)金額	(2)内容(借入先等)
自己資金	1,590,000	
借入金	2,000,000	●●銀行から借入
補助金 (Ⅱ支出の部のA×3/4以内、 300万円以内、千円未満切捨て)	3,000,000	
その他		
合計額	6,590,000	

#### II 支出の部

(単位：円)

経費区分	(1)補助事業に要する 経費(消費税込)	(2)補助対象経費(消 費税抜)	(3)内容(積算の明細、支払予定先等)	
1 事業費	原材料費	550,000	500,000	試し利用に使用する機器(2台分)の原材料費
	通信運搬費	165,000	150,000	実演会や試し利用に伴う製品の運搬費用
	使用料及び賃借料	220,000	200,000	実演会の会場(●●)の使用料×2回
	広報費	550,000	500,000	プロモーション映像制作
	委託料	440,000	400,000	実演会会場の設営委託費用
	原材料費	550,000	500,000	試し利用に使用する機器(2台分)の原材料費
	通信運搬費	165,000	150,000	実演会や試し利用に伴う製品の運搬費用
2	収入補填費	2,200,000	2,000,000	通常料金22万円/月(税込)を試験提供(無償)×5か月×2台
3	人件費	1,750,000	1,750,000	担当者人件費1名(35万円/月)×5月分
合計額	6,590,000	A 6,150,000		

- ※ 経費区分のうち、「1 事業費」については、要綱別表(第6条関係)に掲げる区分から、補助事業に要する経費を記載すること。
- ※ 「補助対象経費」とは、補助対象とすることが認められる経費のうち、補助金の対象とする経費のことをいう。交付決定額の算出に用いる経費を記載すること。
- ※ I 収入の部とII 支出の部の合計額が一致するように記載すること。
- ※ 補助対象経費合計額(A)は、50万円を下限とする。
- ※ 人件費及び収入補填費は、補助対象経費合計額(A)の1/2を上限とする。
- ※ 旅費は、補助対象経費のうち50万円を上限とする。
- ※ 補助事業の計画期間は交付決定日から令和8年2月末までの期間内とする。